

秋のにぎわい、再び。

第37回甲佐町産業文化祭が開催

11月13日（日）第37回産業文化祭が開催されました。3年ぶりに復活した甲佐の秋の祭典には、町内外から多くの人を訪れ、子どももお年寄りも楽しむ1日となりました。

この秋に収穫された農産物や加工品を展示・販売する「農業祭」、甲佐の美味しいグルメが集まる「商工祭」、書道や絵画など芸術の秋を楽しむ「文化祭」を一度に楽しめる甲佐の秋の祭典は、大いに盛り上がりました。



■郷土の豊かな実りと文化の薫る
秋の祭典が3年ぶりに開催

11月13日（日）第37回甲佐町産業文化祭が町役場で開催されました。

産業文化祭は町、上益城農業協同組合、甲佐町商工会、甲佐町文化協会の共催。開会式に引き続き、農業祭部門の表彰式が行われ、町内で生産された農産物や加工品の中から、特に出来の良いニラや柿などの生産者に賞状が送られました。

ろくじ館側駐車場では特設ステージが設けられ、農業祭・商工祭の各種イベントが開催。甲佐中学校吹奏楽部の演奏や甲佐高校のステージ発表、本町特産のニラを使ったニラ飛ばし大会、大抽選会などで大盛況。おにぎりの引き換え会も行われました。会場内には、町内店舗も多く出店し、多くの人が甲佐グルメに舌つづみ。甲佐高校のブースでは、生徒たちが売り子としてこうさんもんブランドのニラあらねなどの販売活動を体験しました。

町生涯学習センターで開催された文化祭には、甲佐町文化協会の48団体が書道や絵画、水墨画、陶芸、短歌、肥後狂句などの文芸作品、木工品、パッチワークなどの手工芸品が多数展示されました。またステージ上では詩吟やピアノ、オカリナ、コーラス、日舞、大正琴、フラダンス、相撲甚句などが披露され、会場には拍手が響きました。



1_ 甲佐特産のニラを飛ばす参加者 2_ 歌を披露する甲佐高校の生徒 3_ 甲佐特産のニラを使った焼きそばを買い求める来場者 4_ 美しい音色を奏でる甲佐中学校吹奏楽部の皆さん 5_ 力を合わせて大綱引きをする皆さん 6_ 餅投げに参加した村上美香さん(右)と中村幸男甲佐町商工会会長 7_ キレのあるダンスを披露 8_ ニラを使ったあられを販売する甲佐高校の生徒たち 9_ 手作りのパッチワークが並ぶ 10_ 書道作品が並ぶ 11_ 相撲甚句を披露する甲佐相撲甚句会の皆さん 12_ 出品された農産物や加工品を採点する審査員 13_ 農業祭部門の表彰を受けた受賞者の吉永龍子さん(吉田区) 14_ 農業祭で出品された花や果物が並ぶ

